

石岡市立ふるさと歴史館  
第23回企画展

# 古墳出現

令和2年

10月7日

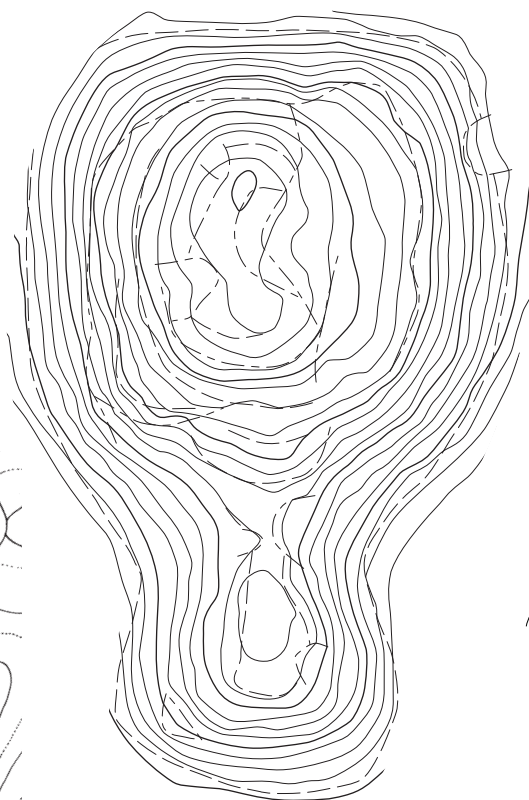
入館  
無料

▶12月27日

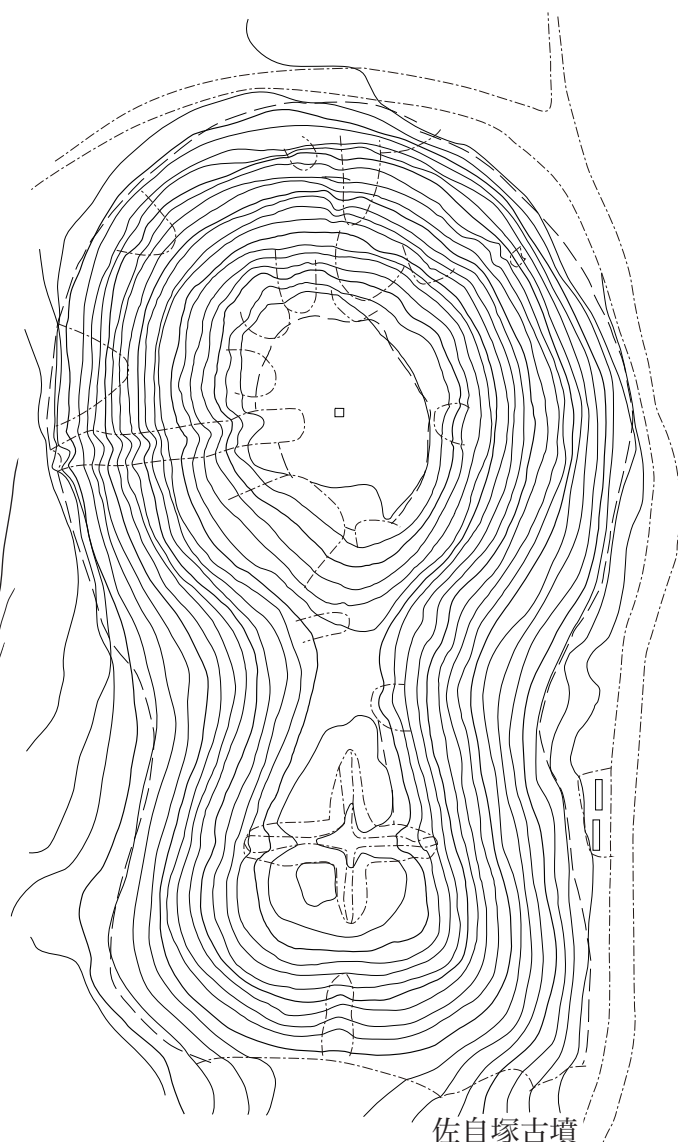
休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）



後生車2号墳



長堀2号墳



佐自塚古墳

石岡市立ふるさと歴史館

石岡市総社 1-2-10 石岡小学校敷地内

電話 0299-23-2398



◀佐久上ノ内遺跡  
豪族居館（北西から）

あつ、弥生の土器の上に、土師器の小さな甕がのつてみつかったぞ

外山遺跡（南台）の発掘調査中、担当者は思わずそう声を上げてしまったと言います。昭和55年、今から40年前のことです。

弥生時代の石岡では、縄目で文様をつけた土器が使われていました。その土器の上に、文様がない古墳時代の土器「土師器」がのつていたのです。石岡における「古墳時代の幕開け」を目の当たりにした現場です。

その後、近年では、佐久上ノ内遺跡や弥陀ノ台遺跡（小井戸）、中島遺跡（染谷）などの発掘調査が行われ、弥生時代から古墳時代への移行期の集落や、王の住まいと考えられる「豪族居館」の様子がわかってきました。

また、長堀2号墳と佐自塚古墳といった古い時期の古墳（前期古墳）の測量調査も行われ、柿岡・佐久地区は「常陸屈指の前期古墳の集中域」と評価されています。

今回の企画展では、弥生時代から古墳時代にかけての集落や墳墓の調査成果を紹介するとともに、石岡における「古墳の出現」を考えてみたいと思います。

表面 図出典

後生車2号墳

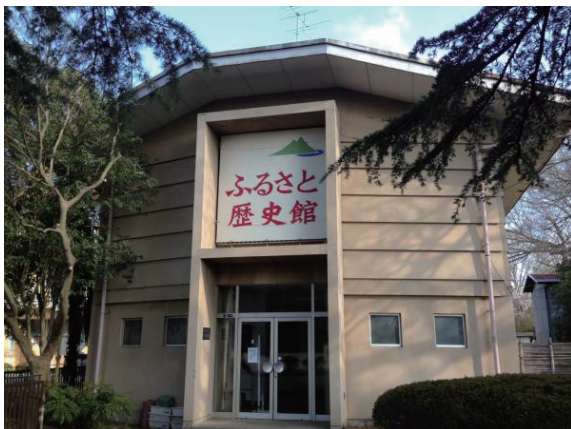
石岡市教育委員会 1987『後生車古墳群発掘調査報告書（第2次）』

長堀2号墳

石岡市教育委員会 2012『市内遺跡調査報告書 第7集』

佐自塚古墳

佐々木憲一編 2018『霞ヶ浦の前方後円墳』明治大学文学部考古学研究室



石岡市立ふるさと歴史館

開館時間 午前10時～午後4時30分

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）

交通 JR常磐線石岡駅西口より徒歩約12分  
駐車場あり

住所 石岡市総社1-2-10 石岡小学校敷地内

電話 0299-23-2398

